

# 元中だより

富士市立元吉原中学校  
学校だより 第10号  
令和8年2月27日

## キャリア学習の2月 2年生は職場体験、1年生は職業対話を実施

3年生の私立高校入試日に、1・2年生はキャリア学習を行いました。

2年生は、3・4日の2日間、学校を離れ職場体験を行いました。

全20事業所に分かれ、学校では学べない様々な経験をしました。教室での座学だった昨年に比べ、実社会は想像以上に大変だったようです。2日間の体験を通して、“華やかさばかりではないお金を稼ぐ大変さ、働くことのやりがい、働くことが社会に役立つこと”などを学びました。保護者の皆様にもお客様としてご協力いただきました。ありがとうございました。

1年生は、3日(火)に職業対話と題し、下記の多様な職業のみなさまに来校していただき、“働くとはどういうことか、職務上の喜び、この職に就くための経歴、この職への適性”などについての講話を受け、終了後は相互に質問をし、さまざまな職への理解を深めました。

来校いただいた職種 防衛省自衛隊、東京電力、お墓プロデューサー、  
建築業、福祉事務所、サービス業(清掃・物流・訓練事業)  
両学年の活動にご協力いただいた全事業所の皆様に心より感謝申し上げます。



Bakery Holo-Holoさん



トヨタユニテッド静岡さん



職業対話(防衛省自衛隊)

## 本校卒業生、渡辺弥生さんによる教育講演会



心と体のやりとりを  
自分では全く気づいていない

2/27(金)に本校卒業生で、フリーアナウンサーの渡辺弥生さんをお招きし“今より輝く心と言葉の使い方”を演題とした教育講演会を実施しました。この講演会は、多くの地域のみなさまにもご来場いただきました。

言葉によって、自分の心の受け取り方が変化し、できないと思ったこともできてくる。普段から積極的な言葉を使うことが自分をより成長させる。

スポーツで結果を残した人の多くは、普段から高い目標を口に出すことで、心が体に命令し、より練習ができ、目標を達成できる。

笑顔とありがとうの言葉は、周りを笑顔で輝かせる。輝く人ばかりになると自分も輝く。

以上について、具体的な例と実技を交えた講演でした。日々の意識で結果は大きく変わることを学びました。



## 1年生は今年最後の授業参観と懇談会、2年生は進路講演会と説明会を実施



1-1 懇談会

1年生の授業参観は、担任による授業です。両担任が自分の専門教科である数学と理科を公開しました。その後の懇談会では、保護者の皆様のお子様に関わる心配事を共有できたようです。

2年生は富士見高校から講師をお招きして進路講演会を行いました。“高校は勉強をするところです。勉強が最優先でない人は進学しないでほしい!”には、進路についての甘く考えていた生徒には衝撃的な言葉だったようです。

その後は、学年主任より進路選択の心構えや今後の予定の説明があり、最後には修学旅行に関する決定事項の報告がありました。



進路講演会



1-2 懇談会

## 富士山ウィークの絵はがき作成

富士山の日を翌週に控えた17日5・6校時、全校生徒と教員有志が参加して富士山を題材とした絵はがきを作成しました。理想とする富士山や検索した画像を元に絵はがきを完成させます。鉛筆のみのモノトーン、色鉛筆や絵の具を用いた彩色など個性豊かな作品を仕上げました。作品は掲示され、選考を行い入賞作品が決定しました。

校長賞：久保田さん(3年) 教頭賞：堀内さん(1年) 教務賞：鷺坂さん(2年)

特別賞：中村さん(2年) 入選：志田さん(1年)、レアラさん(2年)、木村さん(3年)



校長賞  
3年久保田さん



## 2/12 元小6年生への「社会科」出前授業

小学6年生が、安心して中学でのより専門的な授業へ移行できることを目的に実施しました。中学から社会科の林先生が6年生に授業を行いました。授業では、“日本とオーストラリアでは、季節が違うのはなぜ？”を課題に、サーフィンをするサンタクロースの画像、雨温図や地球儀を用いて解決に挑みました。6年生は地球の地軸の傾きを意識しながら、仲間に自分の考えを夢中で伝え合い考えを深めました。



学校運営協議会

## 2/19 第4回学校運営協議会

元吉原小・中学校は、学校・保護者・地域住民の三者でよりよい学校づくりをめざすコミュニティ・スクールです。その委員による会合が学校運営協議会であり、今年度の最終回を小中合同で行いました。

生徒、保護者、教員からの学校評価アンケートの結果を報告し、外部評価をいただきました。また、それぞれの学校長から令和8年度の学校経営方針が提案されました。この提案は委員のみなさまに承認され、令和8年度の学校経営方針が決定されました。

## 2/16 小中一貫教育合同三部会会議

富士市では中学校区ごとに小中学校の9年間を見直し、目指す生徒像の育成に向けて取り組んでいます。

この日は元小・元中の全教員が集まり、「学び」をつなぐ部、「子ども」をつなぐ部、「生き方」をつなぐ部の3部に分かれ、今年度の最終となる会議を行いました。各部では、今年度の成果と課題、来年度への展望を話し合い、終了後は全体で共有しました。来年度の方針は、4月以降に市教育委員会ホームページに掲載されます。

## 生徒会退会式の準備が始まりました

3/17(火)の生徒会退会式(3年生を送る会)へ向け、1・2年生の準備が始まりました。生徒会本部役員は当日に盛り上がり、楽しめる斬新な企画を立案しました。ある日の体育館にお邪魔すると、3年生への送る歌練習をしていました。説明は生徒会本部役員が行い、1・2年生が指示通り動きます。周りの教員は見届けているだけ。生徒だけで自走できる集団となっています。



## 来年度へ向け、生徒の活動も動き始めています

生徒会活動では、来年度前期の本部役員を決める生徒会役員選挙が公示されました。会長をはじめとする役職へ7名が立候補しました。現在は選挙運動期間に入り、校内にはポスターが掲示され、昼休みには演説会を行っています。



会長候補演説



体験教室発足式

1年生は、5月に行われる1・2年生合同の宿泊行事の体験教室への発足式が開きました。入学間もない1年生を、先輩としてどう支え、どんな行事にしたいのかを話し合いの成果として、スローガンの発表を行いました。

2年生も、5月に実施する修学旅行へ向けて動き出しています。各学級で、現在の自分たちを分析し、ふさわしいスローガンを考え、実行委員が来月上旬の発表へ向けて準備を進めています。

## 2/27 2年生 思春期講座

フィランセの健康対策課より保健師さんをお招きし、講座を実施しました。前半の講話では「自分を守る」ために心と体を大切にするにはどうしたらいいか、性はグラデーションと同様、人の数だけ正解があるということ、奇蹟的な偶然が重なって生命が生まれてきたことなどについてお話がありました。

後半の赤ちゃん人形の抱っこやおむつ替え体験では、優しい表情で体験に臨む生徒の姿が見られました。



## 卒業証書への割印廃止のお知らせ

富士市教育委員会からの通知により、今年度から卒業証書の「割印」を廃止することになりました。

「割印」とは、卒業証書原本と卒業証書授与台帳(卒業生の一覧が記載されている学校保存の帳簿)の関連性を証明するために、2つの紙面にまたがらせて押す印鑑のことです。従来からの慣習として押印されてきましたが、「割印」についての法的根拠はなく、「割印」がなくても卒業証書は有効であるとのことでした。また、諸帳簿の電子保存を進めるためにも、「割印」を押さないこととなりました。

ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 第2回PTA古紙回収の報告

1月6日(火)～10日(金)にて行われたPTA古紙回収ですが、古紙、アルミ缶を併せて19,756円となりました。この金額をPTA特別会計に繰り入れます。保護者の皆様、地域のみなさまにご協力いただきありがとうございました。